

# NGO・NPOグループ報告

2022/03/13 桑名 智子

# 今回のミーティングの設計

- ▶ 昨年度のNGO・NPOミーティングからつなげる
- ▶ 1つ目の質問「どのような未来をつくりたいのか」については各団体で具体的に活動をしている中で、2つ目3つ目の「目処とギャップ」について活動の仲間を増やすこと・他団体とのネットワークに課題があることが共有された
- ▶ 2021年度は、上記の課題を解決しうる1つの考えからについて学び・対話をもうけた
- ▶ 「コミュニティオーガナイズング」
- ▶ 対話の設計にはNPOきたのわにご協力いただいた

# グループミーティングで話したこと

## ▶ 第一部 石神圭子さん基調講演

「コミュニティオーガナイズの理論と実践」

- ・4~5人で感想を共有

⇒コミュニティオーガナイズを知っている方が多かった

キーワードは「当事者」、「多様性」

- ・当事者に力があると信じさせ、共に変化を起こす
- ・スイミー 小さな魚たちが力を合わせて大きな魚を追い払う

(課題解決を当事者の資源によるパワーで行い、パワーの不均衡を解消する)

# お互いの経験や知恵を共有し、未来への ヒントとする

- ▶ 第二部 未来への対話
- ▶ 挑戦してうまくいったこと、うまくいかなかったことはなんですか？
- ▶ ナラティブ（私のストーリーを伝える）

# 私たちがつくりたい未来のために、これから活動するうえでポイントになること

- ▶ 当事者のコミュニティをどのように拡大するか？
- ▶ ⇒応援してくれている人が運営に係わるようになってくれた
  
- ▶ 気をつけること（日本社会の現状を認識した活動）
- ▶ ⇒NGO・NPOは言葉だけで右翼層から左翼的だと忌避され、中間層からは宗教的だ・政治的だと忌避されている
- ▶ ⇒念頭においた伝え方、投げかけが必要
  
- ▶ 一方、NGO・NPOは政治的なものでないわけがなく、当事者の窮状を救う短期的な地域レベルでのステップと、長期的な日本社会の在り方等の両方を視点を持つとよい